



2024年1月29日  
公益財団法人イオン環境財団

## 「ユネスコエコパークフェア」を開催

### 南アルプスユネスコエコパーク、甲武信ユネスコエコパーク

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田 元也 イオン株式会社 取締役 代表執行役 会長 以下当財団）は、南アルプスユネスコエコパーク、甲武信ユネスコエコパークと、2月3日（土）、4日（日）にイオンモール甲府昭和にて「ユネスコエコパークフェア」を開催します。

当財団は、“生態系の保全”と“持続可能な利活用”の調和を目指すユネスコエコパークの理念に賛同し、2017年に、日本各地のユネスコエコパークが組織する日本ユネスコエコパークネットワークと、連携協定を締結しました。両者は締結を機に、植樹をはじめとした環境教育や各種催事などを協力して取り組んでまいりました。

今回は、イオンモール甲府昭和において、ポスターやパネルで両者の取り組みを紹介するほか、南アルプスユネスコエコパークと甲武信ユネスコエコパークの豊かな自然と共存した人々の暮らしをわかりやすくお伝えするために、同パーク内の自然資源を利用したクラフト体験、特産品の販売、ステージイベントなどを実施します。

両者は、いのちあふれる美しい地球を次代に引き継ぐため、今後も連携して様々な活動に取り組んでまいります。

#### 【概要】

- ・開催日時 2024年2月3日（土）10：00～18：00  
4日（日）10：00～16：00
- ・開催場所 イオンモール甲府昭和 1F さくら広場
- ・主催 公益財団法人イオン環境財団
- ・共催 南アルプス自然環境保全活用連携協議会  
甲武信ユネスコエコパーク推進協議会
- ・内容
  - ・ネイチャークラフト体験  
（森のかけらキーホルダーづくり、フォトガラスアートづくりなど）
  - ・ステージイベント  
（2月3日（土）環境省南アルプス自然保護官事務所  
国立公園保護管理企画官 藤田 和也による講演  
4日（日）甲武信ユネスコエコパークインフォメーションセンター所長  
日本MAB計画支援委員 村山 力による講演など）
  - ・展示コーナー、ユネスコエコパークなどに関するクイズラリー
  - ・大抽選会（景品は各地域の特産品やお食事券など、多数ご用意しております）
  - ・物産品の販売  
（出店地域：韮崎市・早川町/山梨県、飯田市・伊那市・大鹿村/長野県  
川根本町/静岡県）

以上

## 【ご参考】

### 【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社 名誉会長相談役）により、日本で初めて、地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに万里の長城での植樹をはじめとする「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業活動を中心に環境活動に取り組み、現在、持続可能な地域の実現を目的に新たな里山づくりにも取り組んでいます。

### 【ユネスコエコパーク】

生物圏保存地域（BR：Biosphere Reserves）は“生態系の保全”と“持続可能な利活用”の調和を目的として、1976年にユネスコが開始しました。国内ではBRを「ユネスコエコパーク」と呼ぶことが、2010年1月の日本ユネスコ国内委員会で正式に決定されています。認定地域数は、134カ国738地域、うち国内は10地域となっています。

（2023年1月時点）

ユネスコエコパークには「生物多様性の保全」「学術的研究支援」「経済と社会の発展」の3つの機能があり、その機能を果たすために、以下の3つの地域が設定されています。

核心地域：厳格に保護され、長期的に保全される地域。

緩衝地域：核心地域保護のための緩衝的地域。教育や研修、エコツーリズム等に利用。

移行地域：人が生活し、自然と調和した持続可能な発展を実現する地域。

### 【南アルプスユネスコエコパーク】

南アルプスは赤石山脈と呼ばれ、山梨、長野、静岡の3県にまたがり、東西約15km、南北50kmに及ぶ日本を代表する山岳地帯で、3,000m級の山々を10座以上有しています。また、国内でも屈指の多雨多湿地域で、低標高から3,000mの高山帯にかけて顕著な森林の垂直分布が見られます。高山帯には、キタダケソウなどの固有種や、氷期の遺存種であるライチョウなど南限種が多く生息する生物多様性に富んだ自然環境を有しています。

構成市町村：韮崎市、南アルプス市、北杜市、早川町、飯田市、伊那市、富士見町、大鹿村、静岡市、川根本町  
<ホームページ <https://minami-alps-br.org/>>



北岳

### 【甲武信ユネスコエコパーク】

甲武信ヶ岳、金峰山、雲取山等の日本百名山に挙げられる山々が連なる奥秩父主稜を中心に、荒川、多摩川、富士川（笛吹川）、信濃川（千曲川）源流部及びその周辺地域です。この地域は、山岳や森に加えて御岳昇仙峡等の渓谷が、四季折々に彩りを変える日本ので素朴な美しい自然に恵まれており、首都圏近郊にありながら、連続性があり、生物多様性に富む、貴重な生態系が広く保全されています。

構成市町村：秩父市、小鹿野町、甲府市、山梨市、北杜市、甲斐市、甲州市、小菅村、丹波山村、川上村  
<ホームページ <https://www.kobushi-br.org/>>



甲武信ヶ岳